

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 682

所管部局	教育委員会	所管課	学校教育課	担当者名	矢田 明美
事業名	理科教育設備整備事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	理科教育設備整備事業			政策体系	122
会計	一般会計	科目	10.教育 - 3.中学 - 2.中学		

1. 事業の概要

新学習指導要領を円滑に実施するため、中学校理科等教育設備（実験器具等）を整備する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

理科教育等に必要な実験器具等を購入することにより、新学習指導要領に基づく授業が実施できる。

②事業を実施する必要性

学習指導要領が改訂になり授業に実験器具等が必要である。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円				0		0	0
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0		0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0		0	0
	国・府支出金	千円			0		0	0
	地方債	千円			0		0	0
	一般財源	千円			0		0	0
職員等の従事人員	人/年	—	—		0.05			
人件費	千円	—	—		384			
事業費総額	千円	—	—		384			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

備品購入費 6,539,000円（繰越）

5. 事業結果の概要

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

理科教育における実験器具等の設備は、教育効果を左右する大きな要素である。今回国の制度を利用し、その整備が図れた。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価